

震災と豪雨災害による 能登北部の現状

2024年11月12日 西田 伸一



公益
社団法人 東京都医師会

能登半島地震及び豪雨災害被害の全体状況

- ・震災直接死(1月1日) 245人
- ・豪雨災害直接死(9月21日) 15人
- ・災害関連死(9月13日時点) 149人
10月31日時点申請数より218人になる見込み
熊本地震では直接死の4倍の関連死
- ・11月1日時点で約600人が避難所生活

能登北部の稼働医療機関数 (11月1日 能登北部医師会調査)

	病院	診療所	歯科(8月8日)
輪島市 (21238人、426km ²)	1	10	9
珠洲市 (11501人、247km ²)	1 *	5	1
能登町 (14317人、273km ²)	1	6	5
穴水町 (7782人、183km ²)	1	4	4

*11月より珠洲市市民病院が分院を再開

大谷診療所 月2日 90分

折戸巡回診療 月2日 90分

	人口	面積	医療機関数
東久留米市	11万人	13km ²	97
能登北部	5万人	1130km ²	29

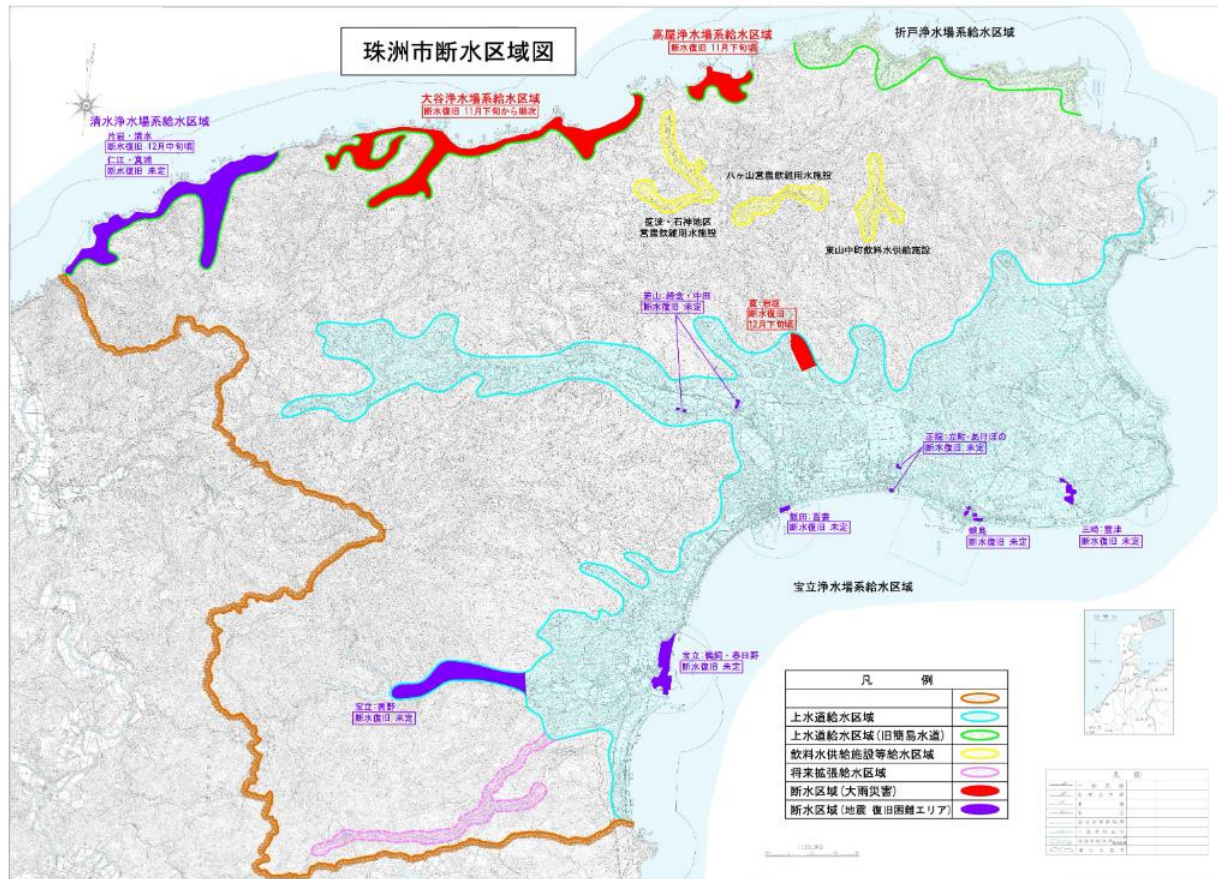


豪雨災害により医療提供の滞っている地域



豪雨災害により医療提供の滞っている地域

断水区域



珠州市ホームページ「市内の断水状況」11月5日更新

地区	町・地区名	復旧時期
宝立	善野、鶉飼、春日野の一部	未定
飯田	吾妻の一部	未定
若山	経念、中田、吉ヶ池の一部	未定
直	岩坂町の一部	12月下旬
正院	立町、あけぼのの一部	未定
蛸島	蛸島の一部	未定
三崎	雲津の一部	未定
大谷	高屋の一部	11月中旬
	大谷の一部	未定
	大谷、長橋、馬縹の一部 ※馬縹の一部は給水車給水により通水	11月下旬から順次
	片岩、清水、仁江の一部	12月中旬
	真浦の一部	未定

9月29日



9月29日



11月3日



11月3日



- ・課題が「被災地医療」から「超高齢過疎地の医療」に移行しつつある。

医師会の責務

- ・これ以上医療離脱や災害関連死を増やしてはならない！
- ・少数と言えども医療に窮している地域を見捨ててはならない！
- ・災害によって壊された地域医療の再建に向けた支援を続ける！

「明日は我が身」ではなく「われわれ一人一人が当事者」